

学期	題材名	教材名	評価の観点	評価規準	主な評価方法	主な評価基準 (おおむね満足できる B)
1	化学変化と原子・分子	物質の成り立ち	関心・意欲・態度 思考・表現 技能	原子や分子で物質ができていることを理解している。	発言 観察・実験 定期テスト	基本的な概念について説明することができる。
		物質どうしの化学変化	知識・理解	化合で別の物質が生成されることを見出すことができる。		現象の中に問題を見い出し、目的意識をもって観察、実験などを行う。
		酸素がかかわる化学変化		酸化や還元反応を理解している。		酸化や還元が酸素の関係する反応であることを見いだすことができる。
		化学変化と物質の質量		質量保存の法則を理解している。		反応物の質量の総和と生成物の質量の総和が等しいことを見いだす。
		化学変化と利用		反応する物質どうしの質量の関係性を見い出す。		反応する物質の質量の間には一定の関係があることを見いだすことができる。
2	動物の生活と生物の変遷	生物と細胞	関心・意欲・態度 思考・表現 技能 知識・理解	生物体は細胞からできていることを理解している	発言 観察・実験 定期テスト	生物のからだは細胞からできていること及び植物と動物のつくりや特徴を見いだすことができる。
		動物のからだのつくりとはたらき		消化吸収、呼吸・血液の循環、排出の仕組みを理解している。		消化や呼吸、血液の循環についての観察、実験を行い、動物の体が必要な物質を取り入れ、運搬している仕組みを理解している。
		動物の分類		脊椎動物を特徴から分類することができる。		脊椎動物がいくつかの仲間に分類できることを見いだす。
		生物の変遷と進化		生物のつながりを時間的にとらえ進化の概念を理解している。		生物は過去に生物が変化して生じてきたものであることを体のつくりと関連付けてとらえることができる。
	天気とその変化	気象観測と雲のでき方	関心・意欲・態度 思考・表現 技能	気象要素の変化と天気の関係を見い出すことができる。	発言 レポート 定期テスト	観察記録などに基づいて、気温、湿度、気圧、風向などの変化と天気とお関係を見いだすことができる。
		前線とそのまわりの天気の変化	知識・理解	特徴的な気圧配置と日本の季節の特徴を関連づけることができる。		前線の通過に伴う天気の変化の観測結果などに基づいて、その変化を暖気、寒気と関連付けてとらえることができる。
		大気の動きと日本の天気		天気図や気象衛星画像などから、日本の天気を予測できる。		天気図や気象衛星画像などから、日本の天気の特徴を気団と関連付けることができる。
	3	電気の世界	静電気と電流	関心・意欲・態度 思考・表現 知識・理解	基本的な概念や原理、法則を理解し、知識を身につけている。	発言 観察・実験 定期テスト
電流の性質				回路の電流や電圧の測定をし、規則性を見い出す。	回路の電流や電圧の測定をし、規則性を見い出すことができる。	
電流と磁界				基本的な概念や原理、法則を理解し、知識を身につけている。	磁界中のコイルに電流を流すと力が働くことを見い出すことができる。	